

(案)

ビジョン

ひと
が好き！

まち
が好き！

堺市
東区



みんなで力をあわせ、東区の未来を描こう！

も く じ

I ビジョンについて

- 1 ビジョンとは？ P1
- 2 これまでの取組（令和3年度～令和7年度） P1
- 3 新たなビジョンをつくるに当たって P2

II 東区のいま

- 1 かるたで知る東区 P3
- 2 東区の人口 P5
- 3 東区の特性や魅力 P6
- 4 充実・強化が求められる取組 P6

III よりよいまち・東区の実現へ向けた実践と行動

- 1 区民とともにめざす東区の将来像 P7
- 2 将来像を実現するための基盤となる考え方 P8
- 3 実現のための3つの柱（キーワード）と9つの取組分野 P8
 - ともに「まもる」安全・安心（防災 防犯 健康 福祉） P9
 - ともに「そだてる」教育（子育て 教育） P11
 - ともに「たかめる」文化（歴史・文化 水・緑 コミュニティ・協創） P12
- 4 自分たちのまちをよりよくするために P13

IV 資料編

P15

I ビジョンについて

1 ビジョンとは？

私たちが暮らす社会は現在、急速な人口減少・高齢化、自然災害のリスク、人間関係（つながり）の希薄化など、様々な課題に直面しています。

	人口減少・高齢化		自然災害のリスク
	<ul style="list-style-type: none"> ・労働力不足 ・インフラ維持の課題 ・空き家の発生 など 		<ul style="list-style-type: none"> ・気象災害の激甚化 ・巨大地震のリスク など
人間関係（つながり）の希薄化		生活課題の複合化	
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の孤独化・孤立化 ・要支援者の潜在化 など 		<ul style="list-style-type: none"> ・介護と育児の同時進行 ・8050問題 など 	
	支援を要する子ども・家庭		巧妙化する犯罪
<ul style="list-style-type: none"> ・学齢期の子どもの不登校 ・育児の孤立化 など 		<ul style="list-style-type: none"> ・特殊詐欺の増加 ・SNSによる犯罪勧誘 など 	

これらの課題は、行政（区役所、市役所等）だけでは解決できません。地域に暮らし、働き、学び、活動する皆さんと区役所や警察、消防、学校園など様々な関係機関とが思いを一つにし、地域の課題解決や魅力向上のためにともに実践・行動することが重要です。

このビジョンは、東区のめざす将来像をみんなで共有し、“思いを一つにして”取り組むための共通の指針として位置づけるものです。

※以降、地域に暮らし、働き、学び、活動する皆さんを広く指して「区民」と表記します。



上部イラストが暗いイメージが強いため、明るいイメージのイラストを追加

2 これまでの取組（令和3年度～令和7年度）

東区では「堺市東区みんなで育むわがまちビジョン」を策定し、めざす将来像「人・世代がつながる 住み続けたいまち」の実現に向け、区民と連携・協力しながら、地域の課題解決や魅力向上に取り組んできました。

また地域の方々を中心に東区について話し合う「堺市東区政策会議」を開催し、“東区の歴史・文化の発掘・発信～次世代への継承”について、区民、団体、行政の協働で、実践を積み重ねてきました。

この間、都市機能の充実については区民と行政の対話に基づき、地域、団体、関係機関の協力を得ながら着実に進んでいます。

都市機能の充実の一例

都市機能の充実は生活利便性の向上だけでなく、災害時の被害軽減や被災時の対応力強化、犯罪や事故の防止にも寄与します。

右のように充実が進んでいますが、東区では狭い道路が多い、公園面積が7区で最小などの課題があり、それらの解消が望まれています。



都市計画道路の整備
(新家日置荘線)



産業機能と道路・緑地の
一体的な整備
(石原町2丁地区)



防災や地域交流の拠点となる
都市公園の整備
(天神公園)



(左) 100年に一度の大雨に備えた河川改修
(右) がけ崩れによる被害を防ぐための対策工事
(いずれも西除川)



3 新たなビジョンをつくるに当たって

「堺市東区みんなで育むわがまちビジョン」の期間満了に当たり、こうした取組を更に進めるため、区民と行政が思いを共有し、より強固な信頼関係を築くための土台となる新たなビジョン「堺市東区まちが好き!ひとが好き!ビジョン」を策定します。

策定に当たり、堺市東区政策会議においてこれまでの取組を振り返り、議論を重ねました。また広く区民の考えや思いを把握するための「東区区民アンケート調査」や学生の視点で地域活動取材する「大阪公立大学の学生による地域インタビュー」を実施しました。

ビジョンをつくるに当たっての考え方

- 10年先を見据え、令和8年度から12年度までを対象期間とします。
- 区民の思いや考えに基づき、重点的に取り組むべき分野を定めます。
- 幅広い世代の区民にとって伝わりやすく分かりやすい表現を用います。
- データなどはホームページに掲載し、ビジョン本編をシンプルにまとめます。

ビジョンと堺市の行政計画のかかわり

ビジョンは堺市全体の基本計画である「堺市基本計画2030」や、堺市の都市計画の基本的な方針である「堺市都市計画マスタープラン」をはじめ、市役所(本庁部局)が策定した各分野の全市的・専門的な行政計画と互いに関連しています。ビジョンに記載のないことについては、これらの計画に基づきます。

区民とともに歩む東区役所へ

区役所は、区民の暮らしに寄り添い、地域の課題や希望をともに考え、ともに解決していく姿勢を大切にしています。真に区民との協働を実現するためには、区民の信頼を得ることが何より重要です。職員が地域に伺い、区民主体の様々な活動に関わることで、区民の声を聴き、思いへの理解を深めます。

こうして把握した地域のニーズを、区の施策にとどまらず、本庁部局の施策や都市整備にもつなげ、東区の持続的な発展を図ります。開かれた対話と協働を通じて、ビジョンに掲げる東区の将来像の実現に向け、区民とともに歩み続けます。

II 東区のいま

1 かるたで知る東区

「堺市東区かるた」の絵札と読み句にあわせて、東区の特徴ある風景や歴史文化資源の一部をご紹介します。

東区にはまだまだたくさんの歴史文化資源があります。「堺市東区かるた」や「東区わくわく散策マップ」をご覧ください、東区の魅力に触れてください。
(詳細はP15参照)



○白鷺公園「色とりどり 白鷺公園 花菖蒲」

市の遊水地である但馬池の水路を利用したハナショウブ園や運動広場、野球場などがあり、市民の憩いの場として親しまれています。

○出雲大社大阪分祠

「えんむすび あなたといきたい 出雲大社」

島根県の出雲大社からの分祠で「初芝さん」の名で親しまれています。本殿・拝殿のほか祖霊社、神楽殿などの建物があります。



○大美野ロータリーとまちなみ「ヨーロッパ 薫る大美野 田園都市」

20世紀初頭の欧州の住宅地をモデルに昭和初期に開発されたまちなみは、噴水を中心に8本の放射道路が設けられ、それらを同心円状に連絡する街区割りが特徴的です。



○伊勢道「てくてくと お伊勢参りは 伊勢道で」

○文化村「社会運動 志 現在へとつなぐ 文化村」

伊勢道は和泉から河内に入る街道で、昔は和泉方面からの伊勢詣に使われ、河内を横断する重要な街道でした。またこの付近には新国劇の創始者の一人である倉橋仙太郎氏が住まれ、住民とともに演劇活動や社会運動を展開し、文化を核としたまち・文化村を建設しました。



○堺市東区政策会議での取組

“東区の歴史・文化の発掘・発信～次世代への継承”

こどもたちをはじめとする幅広い世代に先人から継承した歴史文化を知っていただき、また新たな文化の芽を育てることで郷土愛を醸成するため、区民と行政の協働で様々な事業を実施しました。



こどもたちが楽しみながら郷土の魅力に親しめる「堺市東区かるた」の制作と、小学校や東区民まつりでの活用



○中仙寺「平安から 地域見守る 牛頭天王」

融通念仏宗の寺院で、所蔵する「牛頭天王坐像」は平安時代後期の制作と考えられ、もとは隣接する石原町八坂神社に祀られていました（非公開）。



○萩原神社「泣き相撲 萩原神社 健やかに」

天穂日命（あめのほひのみこと）と菅原道真公を祀り、毎年4月にはこどもの健やかな成長を願って赤ちゃんの泣きすもうが行われます。

○西高野街道「西高野 いにしえからの 散歩道」

平安時代から鎌倉時代初期に開かれ、室町時代には高野聖の納骨や庶民の参詣の道となり、江戸時代には大阪、堺の町人の米・酒・錦など通商の幹線道として賑わいました。現在も街道沿いに雰囲気あるまちなみが残ります。



○北野田駅前

「ランドマーク 北野田駅前 高層ビル」

市街地再開発事業により道路や駅前広場、東図書館、東文化会館などの公共施設をはじめ、商業施設や共同住宅などが整備され、市東南部地域の核として発展しています。



○野田城址「野田城址 石碑に響く 子らの声」

野田城は鎌倉時代の嘉暦元（1326）年、野田荘の地頭をしていた野田四郎正勝によって築かれ、南北朝時代、三代目正康の時にこの地で敗れ落城しました。



区内の魅力スポットを巡るウォーキングを、区民や小学校などと連携し開催



鉄道事業者や学校等と連携し、絵画あふれるまちをめざす「こども絵画展」



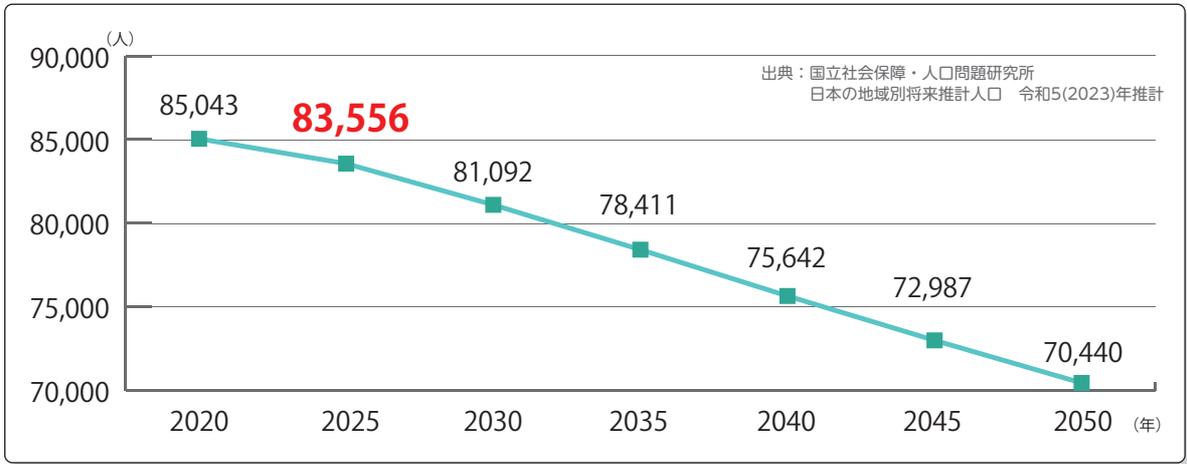
政策会議メンバー有志で制作した絵画や、夏休みに校区の子どもたちが制作した作品を「ひがしふれあい文化祭」に出展



グラフの配色について、より見やすいよう濃い色に変更

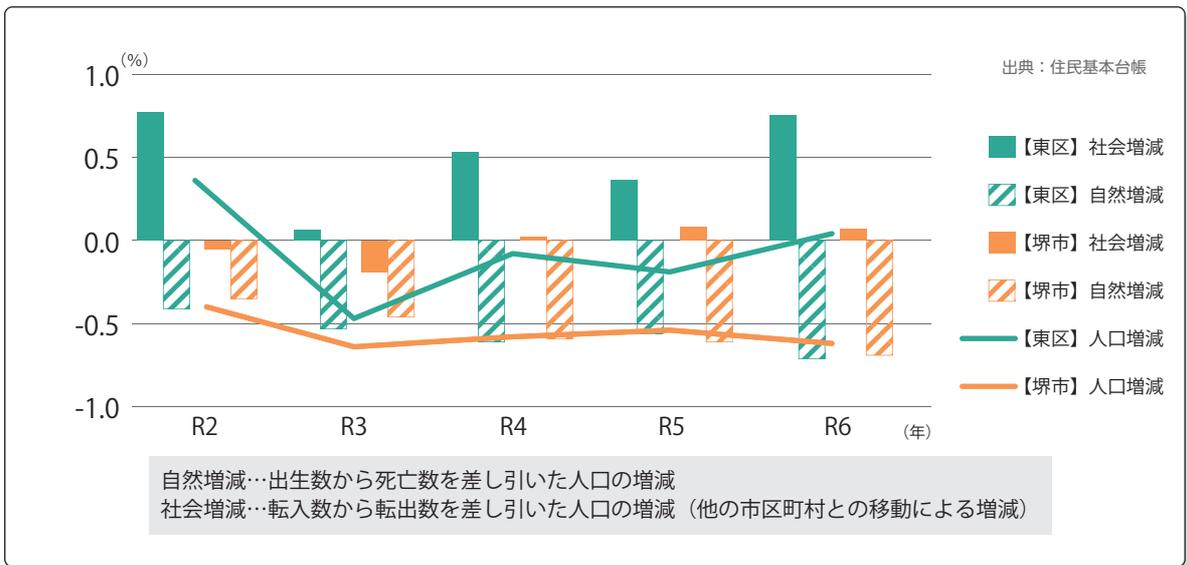
2 東区の人口

区の人口は約8万4千人。全国的な傾向と同じく、**今後は減少**すると推計されています。



東区では直近5年間、**人口の社会増(転入超過)**が続いていて、これは堺市全体よりも高い割合です。

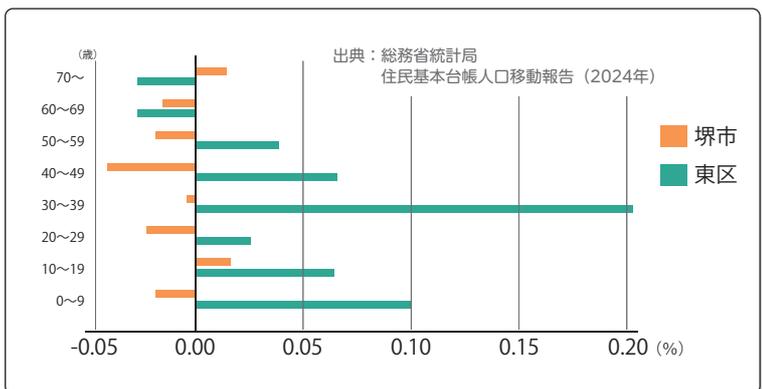
一方で人口の自然減が加速していて、東区の人口そのものは減少傾向です(令和6年は微増)。



社会増減の年代別の内訳を堺市全体と比較しました。

東区は**50代以下のすべての世代**で堺市全体よりも高い増加率です。

特に**10代以下の子ども**と、その親世代(20代~50代)において転入超です。

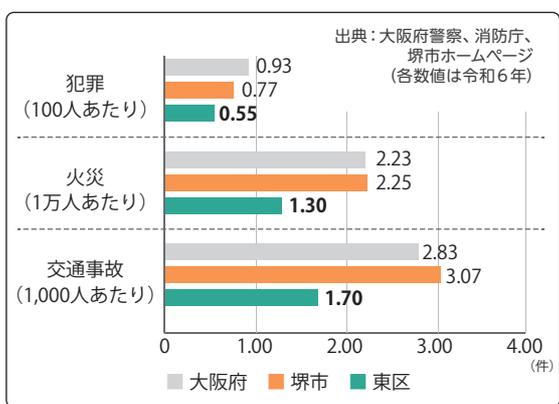


3 東区の特長や魅力

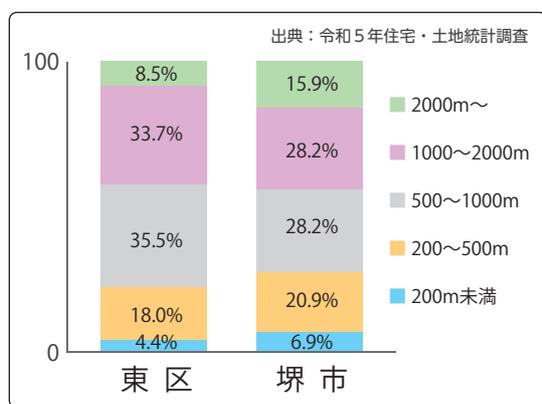
- 治安の良さ（犯罪・火災・交通事故の人口あたり発生率が大阪府及び堺市の平均以下）
- 日常生活の利便性の高さ（交通や買い物が便利）
- 「区民同士のつながり」や「区民と行政の協働」により、地域の課題解決に取り組む気風が定着（活発な地域活動）
- 災害への不安の少なさ（津波災害の可能性が低い）
- 住み心地の良さ（落ち着いたまちなみ、人のつながりや温かさ、水・緑の豊かさなど）
- 西高野街道、寺社、地車、民話など有形無形の地域資源（先人から継承した歴史文化）

特性を示すデータの一例

犯罪・火災・交通事故の人口あたり発生件数を比べると、東区は大阪府、堺市全体より低い数字です。



東区は駅まで2 km以内の世帯が全体の90%以上で、これは堺市全体と比べても高い割合です。



4 充実・強化が求められる取組

強調の配色やフォントを変更

住みよい魅力のあるまちに向けて重要と思うもの

項目	割合 (%)
安全・安心であること (防災・防犯)	82.3
全てのひとが生き生きと暮らし、心身ともに健康であること (保健、福祉)	47.0
安心して子育てができ、子どもたちが健やかに育つこと (子育て、教育)	40.6
水・緑と暮らしが調和すること (環境共生、環境保全、低炭素社会)	28.8
人や世代がつながり、次世代が育つこと (参加・交流、次世代育成)	23.3
多様な主体が連携・協力し、地域活動が活発であること (パートナーシップ、地域活動)	14.5
身近に歴史や文化、芸術とふれあえること (歴史・文化、芸術)	13.3

堺市東区区民アンケート調査（令和6年10月実施）

とりわけ、暮らしの基盤である
「防災・防犯」「保健・福祉」「子育て・教育」の充実が重要

III よりよいまち・東区の実現へ向けた実践と行動

1 区民とともにめざす東区の将来像



先人が築いてきた豊かな歴史や伝統文化、水・緑などの自然環境、活発な地域活動など、特色ある文化が根付く東区で、世代を超えて人と人とがつながり、互いに助け合いながら未来を担うこどもたちを育み、暮らしの安全・安心を区民が実感できる住み心地のよいまちをめざします。そして、更に魅力を高めたまちを次世代へ継承し、区民からは「住み続けたい」、区域外の方からも「住んでみたい」と思われる持続的なまちをめざします。

〔まち〕 昭和初期から現在に至るまで幅広い年代に開発・整備された多様な住宅地や再開発事業により文化・商業施設が林立する都市区画、古くからのまちなみや農地、ため池などが複合し一体となった空間において、人々が暮らし、働き、学ぶなど様々な活動を実践する、東区域の特色ある生活圏をいいます。

〔教育〕 こどもたちが安心して学び、健やかに成長するため、地域全体で見守り、教え、育てる取組全般をいいます。

〔文化〕 暮らしの中で世代を超えて築きあげ、守り、受け継がれてきた歴史的資源や農空間、生活様式、価値観といった有形無形のものの総称をいいます。

2 将来像を実現するための基盤となる考え方

「つながり」を力として推進する

東区の各地域では、区民が力を合わせ、様々な主体と連携しながら防災や防犯、福祉、子育て支援、環境美化、交流活動など多岐にわたり、暮らしを支える活動が実践されています。

こどもから高齢者まで世代を超えて多くの区民が参加し、活動を通じて人と人とのつながりが生まれています。また地域の中での区民同士のつながりだけでなく、区民、行政、団体など様々な主体同士にも、活動を通じたつながりが生まれています。

こうしたつながりが安心を育み、自分たちが暮らすまちをよりよくしようとする活動を推進する力となっています。

3 実現のための3つの柱（キーワード）と9つの取組分野

東区の将来像を実現するための「3つの柱（キーワード）」と「9つの取組分野」を次のとおり掲げます。それぞれのキーワード、取組分野は互いに連携し、相乗効果を生み出しながら将来像の実現をめざします。

柱(キーワード)	取組分野
ともに「まもる」安全・安心	防災 防犯 健康 福祉
ともに「そだてる」教育	子育て 教育
ともに「たかめる」文化	歴史・文化 水・緑 コミュニティ・協創

※協創…異なる価値観や個性を持つ主体同士が、課題解決や新たな価値の創造に向け力を合わせる仕組み

次のページから、9つの取組分野ごとに、どのように取組を進めるのか方向性を示します。また具体的な取組をイメージしやすいよう、地域や行政で実践している取組の一例を紹介いたします。これらの取組は区民が主体となり、あるいは区民が深く関わっているものです。

こうした取組の積み重ねと継続を通じて、将来像を実現するために3つの柱それぞれでどのような状態をめざすのか、「めざす方向性」を設定します。取組の状況は堺市東区政策会議などで区民と共有します。

○SDGs推進への貢献

SDGsは平成27年の国連サミットで採択された「2030年の世界のあるべき姿＝様々な課題が解決された、持続可能な社会」を実現するための目標です。

堺市は平成30年「SDGs未来都市」に選定されました。東区の将来像実現にも資することから、分野ごとの取組を通じ、SDGsの推進に貢献します。



ともに「まもる」安全・安心

防災

防犯

健康

福祉

安全・安心は区民の暮らしの大前提となるものです。区民が心身ともに健やかに安心して暮らせるよう、生活の場となる「まちの安全」と区民の「暮らしの安全」を両輪でまもることが重要です。また区民が安心を実感するためには、区民が自ら地域のつながりや活動に参画し体験することが重要です。自助・共助・公助それぞれの強化や更なる連携により、災害や犯罪、事故などからまちやひとを守る取組や、健康・福祉の取組の充実を図ります。

都市計画道路の整備や河川の改修など都市機能の充実は、安全・安心で快適な暮らしを支える上で重要な役割を果たします。地域、団体、関係機関、行政が互いに協力し課題解決にあたるなど、着実な進展を図ります。

- 防災
 - ・ 地域コミュニティを活かした「自助」「共助」の更なる強化
 - ・ 関係機関との連携強化などによる「公助」の機能強化
 - ・ 「自助」「共助」「公助」の連携強化



校区自主防災組織による防災訓練には幅広い世代の区民が参加し、地域の防災力向上に向けた実践的な訓練を実施



学校園と消防署が連携し、こどもたちの「命を守る力」を育む防災学習や避難訓練を実施



自主防災組織間の交流を通じ、課題解決や連携強化等を図る「校区自主防災リーダー交流会」を定期的で開催

- 防犯
 - ・ 犯罪を起こさせない風土の醸成
 - ・ 区民の防犯意識の向上



地域の安全・安心を区民自ら守るため定期的に防犯パトロールを実施し、見回りや声かけで犯罪防止に大きく貢献



区民、警察、郵便局、区役所が連携し、区内全ての郵便局で詐欺被害防止を呼びかけるキャンペーンを実施



区役所では区民の防犯意識向上のため、防犯グッズの配布や詐欺被害防止の呼びかけを実施

○笑顔といっしょに「ありがとう」

思いやりや感謝の気持ちがあふれるまちをめざし、東区では区民の皆さんと一緒に「ありがとう」の輪を広げる取組を推進しています。

このロゴマークとキャッチコピーは、取組を広くPRするものとして平成25年3月に公募により決定したものです。



- **健康** ・身近な地域における健康増進の取組の実践
- ・区民が健康について学ぶ機会の充実



区民が身近な地域で健康増進に取り組めるよう、天神公園を活用したウォーキング講座を開催



体操やウォーキングなどの自主活動グループが、区民へ健康の輪を広げるために様々な取組を実践



「健康のつどい」では健康増進のきっかけとして、健康・体力チェックや健康・生活習慣病に関する情報提供を実施

- **福祉** ・社会参加の機会の充実
- ・お困りごとを抱えた方、家庭に早期に気づく地域のまなざしの醸成
- ・活動主体間の連携強化



地域では、いきいきサロンやふれあい喫茶など、高齢者をはじめとした地域住民の交流の場を開催



地域住民の日頃のお困りごとについて相談を受け付け、地域のネットワークを活用し解決に向けてともに考える取組



授産製品の販売会「らららバザー」での地域交流による、障害者の社会参加や区民の障害理解の促進、授産製品の振興

めざす方向性

「まちの安全」と「暮らしの安全」に向けてみんなが役割を持ち、助けあいや支えあいの輪が広がることで、安心を実感できる。

ともに「そだてる」教育

子育て 教育

学校→学校園に修正
(下部写真コメント除く)

未来を創る子どもたちは、地域の宝・希望であり、無限の可能性を秘めています。子どもたちが健やかに成長し、それぞれの夢に向かって進めるよう、家庭、学校園、地域、行政が連携し、みんなで見守り、助け合い、育ち合う環境を醸成し、子どもたちが自分で考え、行動する力を育むことが重要です。

子どもたちは周囲の大人たちや幅広い年齢の子どもと交流し、多様な体験・チャレンジを重ねることで、将来への希望を育み、自分たちのまちをよりよくするために行動できる人へと成長します。また周囲の大人たちは、子どもたちとの関わりを通じ、やりがいや希望をもって社会で活躍できます。こうした教育を通じたつながりの好循環が広がり、将来にわたって受け継がれるような環境を育みます。

また様々な事情により不登校や支援を要する子ども・家庭が増えています。地域で子どもたちが自分らしく過ごせる居場所や、子育ての不安や悩みを抱える保護者が気軽に相談・交流できる機会を提供するなど、子ども・家庭を中心に、学校園、地域、行政が一つになって支援します。

- **子育て**
 - ・ 区民、団体、行政など多様な活動主体による子育て支援の推進
 - ・ 活動主体間の連携強化



身近な地域で気軽に集い、親子の交流や子育て相談ができる子育てサークル・サロン、子育てひろば



親子で楽しめる子育て講座や交流会を区役所で開催し、子育ての悩みの共有や、子育て情報・相談窓口を知るきっかけに



「ひとりぼっちの子育てをなくそう」を目標に、活動主体間の情報共有や顔の見える関係構築を行う「子育て支援ネットワーク」

- **教育**
 - ・ 多世代交流の推進
 - ・ 子どもが主体的に活動できる機会の創出
 - ・ 学校園、地域、行政、関係機関などの連携強化



子どもたちが日常で感じた社会課題などへの思いを発表する「子ども弁論大会」



地域が主体となった教育・交流の取組(廃材を使ったまちの工作)



学校、地域が連携し、子どもたちの郷土愛を醸成する授業を実施

めざす方向性

子どもたちの成長をみんなであたたかく見守り、支える風土が醸成されている。
子どもと大人が信頼のもとでともに育ち合う環境を築いている。

ともに「たかめる」文化

歴史・文化 水・緑

コミュニティ・協創

東区の各地域には、先人が築いてきた豊かな歴史や伝統文化、水・緑、活発な地域活動など、特色ある暮らしの文化が根付いています。様々な文化の要素が織りなす「落ち着いたまちなみ」は東区らしさであり区民共有の財産です。

文化は暮らしに潤いをもたらすだけでなく、人と人をつなぎ、まちへの愛着や誇りを高め、わがまちを大切に守り、よりよくしようという意識を醸成します。東区に根付く文化の価値を高める取組の充実を図ります。

- **歴史・文化**
 - ・ 魅力資源のネットワーク化
 - ・ 身近に歴史や文化芸術を体験できる機会の充実



区内の魅力資源を掲載しウォーキングに活用できる「東区わくわく散策マップ」



文化芸術を通して区民の親睦や連帯を深める「ひがしふれあい文化祭」



子どもたちが民話など地域固有の歴史を学び、親しめる機会の提供

- **水・緑**
 - ・ 水、緑を活かした交流機会の創出
 - ・ 地域ぐるみのまちの美化推進



大津池（ため池）を地域交流の場として活用する取組



農体験を通じた子どもたちの食育の促進や動植物とのふれあい



地域ぐるみで実施し、世代を超えた交流が生まれる美化活動

- **コミュニティ・協創**
 - ・ 自治会をはじめとする区民主体の活動の推進
 - ・ 区民、団体、行政の協力による交流の機会の創出
 - ・ 区民と市政をつなぐ区役所のコーディネート機能の強化



地域におけるまつりを通じた「顔の見える関係」の醸成



区民・団体・行政が協働で実施する地域最大の交流イベント「東区民まつり」



地域で活動されている方々を中心に東区について話し合う「堺市東区政策会議」

めざす方向性

地域に根付く文化を区民が大切にし、新たな魅力や価値を創造する活動が地域で展開されている。

- ・災害時には、一人の犠牲者も出さないという思いで活動しています！
- ・いざという時には、「人のつながりが全てを支える」と肝に据え、地域みんなが挨拶できる関係になるよう、色々な機会や場を設けています！

- ・地域の安全・安心のためにも、人のつながりを基本に居場所と交流の機会づくりを大事にしています！
- ・自治会加入促進に取り組みつつ、加入の有無に関わらず誰もが楽しめる行事が大切と考えています！



4 自分たちのまちを

東区では自治会をはじめ、各たちの住むまちをよりよくしよの全9小学校区で一丸となつこうした活動をきっかけに、動の輪も広がり、地域の安全・きな力となっています。

多くの皆さんが日々活動されご紹介できませんが、大阪公もいただき、活動にかける思い活動にご尽力いただいいてら、区役所もよりよいまちに向

- ・子どもたちと地域の大人たちとのつながり、子どもたちの生きる力を育むことを大事にしています！
- ・子どもたちの地域への思いをサポートして形にし、その思いを年下に引き継いでいくなど、「継続性」を大事にしています！



- ・自治会のメンバーが、やりがいと責任感をもって取り組める体制を整え、取組の持続・発展を図っています！
- ・校区の皆さんが自治会を身近に感じてもらえるよう工夫しながら活動に取り組んでいます！



- ・誰も孤立しないよう、子どもから高齢者まで、世代を超えたふれあいやつながりを大事に活動しています！
- ・つながりがあれば、地域はもっと住みやすく、防犯・防災などにも大きな力になると考えて活動しています！

- ・この地域で生まれ、地域に守り育ててもらった。大人になったいま、自分ができることを一生懸命取り組んでいます。
- ・特に防犯は地域活動のきっかけになると思っている。多くの方に活動の輪を広げていきたい！



- ・人と人の交流から地域の文化を紡ぎ、地域の活性化につなげたい！
- ・「こども中心」を理念に、こどもが楽しめて大人たちも一緒に集まれる場や機会を設けています！
- ・活動を通じて地域の大人とこどもの距離が近くなり、こどもが地域に愛着を持つきっかけになれば嬉しい！

よりよくするために

種団体や地域の皆さんが、自分うという熱い思いのもと、区内で幅広く活動されています。人と人のつながりや交流・活安心で快適な暮らしを支える大

ている中、今回はそのすべてを立大学の学生の皆さんの協力や活動風景を一部掲載します。皆さんの思いを大切にしながら引き続き取り組みます。



- ・地域の困りごとの受け皿や地域と行政との橋渡しとして、自治会は大切な存在と思って活動しています！
- ・お祭りなど、さまざまな取組を通じて交流の輪を広げ、自治会活動を盛り上げていきたい！

- ・人と人の「生きたコミュニケーション」を通じて、こどもたちの思いやりの心やおもてなしの心を育むことを大事に活動しています！
- ・自ら積極的に体を動かし、「地域活動を楽しむ」ことで、より楽しみも広がり、地域の活力にもつながると考えています！



堺市東区まちが好き！ひとが好き！ビジョン

令和8年3月発行

企画・制作 堺市東区役所・堺市東区政策会議

編集・発行 堺市東区役所 企画総務課

〒599-8112 堺市東区日置荘原寺町 195 番地 1

電話 (072) 287-8100 FAX (072) 287-8113